

平成31（2019）年1月18日

第3～5学年生徒の保護者様

神戸大学附属中等教育学校  
校長 藤田 裕嗣

平成30年度SGHグローバル・アクション・プログラム（GAP）  
「EU東京研修」について（御案内）

厳寒の候、皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動の推進に御理解と御協力をいただき、まことにありがとうございます。

さて、今年度も安全面の事情から「EUベルギーブリュッセル研修」を中止させていただくことになりましたが、EUに関する国内代替事業として、標題のプログラムを下記のとおり実施することにいたしました。

参加を希望される方は、応募書類を担当者またはHPより入手し、下記の課題図書を自宅学習期間に読み、必要事項を記入のうえ、1月29日（火）17:00までにグローバル教育推進室まで御提出ください。本案内と応募書類の様式は本校HPにも掲載します。

記

1 **目的** 大使館等の訪問や専門家とのディスカッションを通して、移民受入れをはじめとするEUの諸課題についての理解を深める。

2 **日程** 平成31年3月25日（月）～27日（水）〔2泊3日〕※宿泊先は調整中。

3 **場所** ドイツ大使館、ポーランド大使館、EU駐日代表部、外務省等

4 **内容**

(1) 事前学習としてEUに関する課題図書を読み、神戸大学において「国際関係論」の講義を受講する。

(2) その後、個別にEUに関するテーマを設定し学習を進める。

(3) 東京ではいくつかの大使館などを訪問して、EUの実情を知る機会とする。

※課題図書について（本校図書館にも5冊程度配架しています）

①「百年の遺産」岡崎久彦 産経出版

②「幣原喜重郎とその時代」岡崎久彦 PHP出版

5 **費用**

4、5年生については、JR住吉を起点とする東京までの交通費（新幹線利用・学割使用）の半額を学校より支援します。宿泊費、現地交通費、食費その他は自己負担です。要支援家庭の生徒については交通費及び宿泊費の全額を支援します。3年生参加者は全額個人負担となります。

6 **募集人数** 3年生以上8名程度（前期課程・後期課程それぞれ半数程度）

7 **応募資格** EUに関する問題について、強い関心があり、現地での調査活動に積極的に取り組める生徒。原則3、4年生で、特に自身の課題研究でEUに関する問題等を研究対象とする者がのぞましい。

8 **応募方法** 応募書類を担当者より入手、または本校HPよりダウンロードして必要事項を記入し、**1月29日（火）17:00**までにグローバル教育推進室まで提出してください。

応募者多数の場合は、応募書類および学業成績等を総合的に審査し参加生徒を決定いたします。

9 **照会先** グローバル教育推進室軽尾（職員室第3年）・岡本（進路） TEL 078-811-0232